

かわまち大賞初受賞記念・水の都ひろしまシンポジウム

太田川とともに歩む広島のみちづくり



平和都市・広島を象徴的な太田川。1980年代、この川の基町地区に画期的な「太田川基町護岸」が創りだされました。この設計は、東京工業大学の中村良夫先生が率いるチームで、2003年に土木学会デザイン賞特別賞を受賞。その後、約40年の歳月が経ち、京橋川には全国で初めて独立店舗型のオープンカフェが開業、元安川では毎年水辺のコンサートが開催されるなど、水辺の多様な利活用がなされてきました。しかしながら、本物の水の都にしていくためには、まだ多くの課題が残されています。

一方で、このたび中村先生監修による書籍「都市を編集する川ー広島・太田川のみちづくり40年」が刊行される運びとなり、これを機会に、中村先生及び書籍の執筆者らをお招きして、広島・太田川の“これまで”と“これから”を考えるシンポジウムを企画しました。皆様、是非ご来場いただき、ともに「太田川のみちづくりの未来」について語り合いませんか。

日時 2019年 12月13日(金)
14:00-17:00

会場 広島国際会議場 B2F

広島県広島市中区中島町1-5 平和記念公園内

講師プロフィール

中村 良夫・東京工業大学名誉教授
1938年生。東京大学工学部卒。工学博士。東京大学助教授。東京工業大学教授。京都大学教授を歴任。サントリー学芸賞、土木学会著作賞、土木学会出版文化賞受賞など。



シンポジウム (大会議室ダリア)

司会進行 市川尚紀 (近畿大学教授)

趣旨説明 西名大作 (広島大学教授・水の都ひろしま推進協議会会長)

基調講演 都市を編集する川

講師 中村良夫 (東京工業大学名誉教授)

報告 「水の都ひろしま」水辺のオープンカフェの取組

広島市経済観光局観光政策部

パネルディスカッション

広島・太田川のみちづくりの未来を考える
ー水辺のコモンズを目指してー

パネラー 北村眞一 (山梨大学教授)

西名大作 (前掲)

隆杉純子 (ポップラ・ペアレンツ・クラブ代表)

西川隆治 (ひろしま SUP クラブ代表)

コーディネーター 田中尚人 (熊本大学准教授)

交流会 (レストラン・セレナード 17:00-19:00)

主催：水の都ひろしま推進協議会、(一社)日本建築学会中国支部

後援：国土交通省 中国地方整備局太田川河川事務所、(公社)土木学会 景観・デザイン委員会、同学会 土木史委員会、(公社)日本都市計画学会 中国四国支部



申込み

「氏名」「所属」「連絡先」「シンポ・交流会出欠」を明記の上、下記までお申し込みください。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

市川尚紀

ichikawa@hiro.kindai.ac.jp

定員 250名

参加費 無料 (交流会：5,000円)